

## 食事について

ウィズチャイルドは、幼い頃から本物の味と正しい食習慣を知ることが大事にします。

### ウィズチャイルドの『食』へのこだわり

- ・毎朝国産の昆布と鰹で合わせ出汁をとり素材の味を活かします。
- ・地元の信用ある専門店(米屋、肉屋、魚屋、八百屋)から食材を仕入れています。
- ・高精度浄水器による安全水を使用し、夏は麦茶、冬はほうじ茶を毎日煮出して作ります。
- ・和食中心の献立で毎日手作り給食を提供し、食から季節を感じられるように配慮します。
- ・食卓の準備からこども達が主体的に関わり、本物の食器、ランチョンマット、コップ、箸などを活用し、秩序ある食環境で食事のマナーを自然に学びます。
- ・長時間保育にも配慮し、夕食に近い栄養価とボリュームのある給食を手作りで提供します。
- ・必要性に応じて冷凍母乳の対応を行っています。
- ・栄養士への食事相談が可能です。必要な場合はいつでもお声掛けください。

### 乳児の食生活について

- ・離乳食は5~6ヶ月を目安に準備を始めましょう。1回食はアレルギーの事も視野に入れご家庭での開始をお願いしています。
- ・入園後の離乳食の進め具合は、毎月栄養士と担任と情報交換をさせていただきながら個別対応致します。
- ・乳児期は個々の生活リズムを大事にするため、個別にいただきますをします。
- ・食事提供は対面で1対1を心掛けています。

### 幼児の食生活について

- ・概ね週1回は園でお弁当を作り自然の中で食事をします。
- ・食事時間は40分以内に目標をたてています。ご家庭でもTVを見ながら等の「ながら食べ」や「だらだら食べ」をしない様ご協力をいただきます。
- ・月に1~2回『愛情弁当の日』を設け、ご家庭からのお弁当をご用意していただくようお願いしています。こどもにとっても親にとっても貴重な思い出となる取り組みです。ぜひ楽しんで取り組んでいただければと思います。

### イベントではなく日常に溶け込ませた食育

- ・日常的に食材を見たり触れたりできるような取り組みをしています。食材を身近に感じながら食べ物の話をすることを大事しています。
- ・幼児はエプロンをして自分達でお米を研いだり配膳をしたりと、食卓の準備から積極的に楽しんで取り組めるよう環境づくりをします。昼食はお友達と一緒に手を合わせいただきます。

## アレルギー対応について

- ・食物アレルギー児への簡易な除去食対応を行なっています。（重度の場合は相談）
- ・アレルギーが発症した場合は医師からの意見書に沿って対応させていただきます。必要最低限の除去対応により、お子様が早期に除去食解除されていく事を目標に、小児アレルギーの専門医にかかる事をお勧め致します。
- ・重度の場合、献立によってはご家庭からの持参をお願いする場合があります。
- ・ご家庭の方針を受けての除去対応は致しかねますのでご了承下さい。

## 補食と夕食について

19時以降保育を必要とするご家庭へは、補食または夕食の提供を行なっています。

- ① 概ね18:45に小さなおにぎりを夕飯までのつなぎとして提供します。（無料）  
原則この時間にいる全てのお子様に提供致しますので、必要のないご家庭は申し出て下さい。  
但し、離乳期のお子様へは提供していませんのでご了承下さい。
- ② 事前申込み制で夕食の提供を行なっています(1食400円)。但し離乳食の夕食対応は衛生上の理由で原則お受けできませんのでご了承下さい。離乳期に園での夕食が必要なご家庭は別途相談致しますのでお声掛けください。